



# 防犯防災分野で 西日本最大級!

## 決裁権者が多数来場!

西日本エリアを中心とした**自治体の防犯・防災関係者**や**企業の総務・危機管理部門担当者**が来場します。

## 行政・自治体関係者の来場誘致を強化

主催の(一財)大阪国際経済振興センター(インテックス大阪)より、関西、特に大阪府下の行政関係者を対象に  
来場誘致を実施するほか、Osaka Metro・ニュートラムでの交通広告を大々的に展開。

近畿・中国・四国・北陸の自治体(県・市町村)へのポスター・案内パンフレット配布を行います。

また自治体関係者による**パネルディスカッション**も実施します(予定)。

## 著名講師による専門セミナー

■関西大学 社会安全学部 特別任命教授・社会安全研究センター長 河田 恵昭氏

■(一社)ADI災害研究所 理事長 伊永 勉氏

■ミネルヴァペリタス(株) 代表取締役/BCI日本支部 代表理事 松井 裕一朗氏

※五十音順・予定

を始め、関連省庁・自治体、企業などによる最新動向・取組みに関する注目テーマの  
セミナー・パネルディスカッションを多数開講。

目的意識の高い来場者を誘致します。詳細は随時HPにて公開します。



### <前回実績>

京阪神3都市危機管理監によるシンポジウム  
危機管理シンポジウム ニューノーマル時代の防災を考える

#### コーディネーター:

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 紅谷 昇平氏

#### パネリスト:

・大阪市 危機管理監 長沢 伸幸氏  
・京都市 危機管理監 三科 卓巳氏  
・神戸市 危機管理監 筒井 勇雄氏

## 同時開催展との相乗効果

「建築」などの住まい・暮らし・社会を支える展示会との同時開催によって、  
幅広い来場者にPRでき、ビジネス拡大のチャンスです。



理想のすまいと  
建築フェア

関西エクステリアフェア

関西ロボットワールド





## ビジネス開拓をサポート 出展者と来場者をつなぐ商談支援企画を実施します。

# ADI 減災カフェ開催!

主催：(一社)ADI災害研究所

災害対応に従事する行政・地方自治体・社会福祉協議会の職員を対象とした、ADI減災カフェ(特別版)を開催します。  
出展者は、**出展製品プレゼンテーション(無料)**と**名刺交換会**を通して、**自社製品のPRが可能**。  
主な来場者は、**目的意識の高い自治体防災担当者**ですので、**効果的に訴求いただけます**。

※エントリーを希望する出展者は、出展申込み時に「参加希望欄」にチェックを入れてください  
(各テーマにつき3社・対象製品をお持ちの出展者限定)。事務局にて調整の上、参加出展者を決定します。

- 日 時: 6月9日(金) 2時間(予定)
- 会 場: 「防犯防災総合展 2023」セミナー会場(参加登録制)
- 参加対象: 都道府県市町村・社会福祉協議会の職員など
- テ ー マ: 「避難所」「要配慮者」
- プログラム: 1 講師による話題提供 2 出展者による製品プレゼンテーション 3 質疑応答・名刺交換会

## 特別企画



### 警備強化フェア **NEW!**

アフターコロナにおいて本格的に人の往来が増加することや、あらゆる不測の事態を想定して、これまでに以上に私たちの暮らしを守るための対策を講じることが急務となっており、国家レベルだけでなく、民間レベルでも備える必要があります。  
2025年の大阪・関西万博の開催を控え、警備をはじめとした安全対策の強化が求められていたり、新たな働き方の導入に応じて、警備分野におけるAIの活用にも注目が集まっています。

出展対象:

テロ対策・サイバーセキュリティ対策など

ドローン、ネットワークカメラ、入室管理システム、金属探知機・爆発物探知機、車両侵入防止ゲート、護身用具、防護服、ウイルス・ハッキング・脆弱性・情報漏洩対策、データバックアップ、DR(ディザスタリカバリー)、警備サービス、教育システム など



### 熱中症対策ゾーン

～猛暑は“災害”～  
命を守る! 熱中症対策

出展対象:

飲料(スポーツドリンク、経口補水液など)、食品(飴、サプリメントなど)、衣服、シェード、遮熱シート、冷却スプレー、熱中症計、空調機器、業務用扇風機 など



### 感染症対策ゾーン

～ニューノーマル時代の危機管理～  
「感染症」から命を守る!

出展対象:

消毒除菌用品、マスク、フェイスシールド、検温計、防護服、空気清浄機、清掃用具、衛生管理用品、感染予防設備、非接触入場管理システム など



### 帰宅困難者対策ゾーン

ーオフィスで、街中で、災害発生ー  
その時のためにどう備える?を提案

出展対象:

備蓄品、OA機器などの転倒防止対策、車いす・担架、DR(ディザスタリカバリー)、避難誘導システム、デジタルサイネージ など  
スニーカー、リュックサック、各種シェアリングサービス(シェアサイクル、ライドシェア、モバイルバッテリー、民泊) など



### 水害・水難対策ゾーン

出展対象:

止水板・フェンス、気象監視システム、電源・配線保護製品、土のう・水のう、型枠、各種工法、救命艇、シェルター、ライフジャケット など



### 防犯防災ICTゾーン

出展対象:

緊急通報システム、避難誘導システム、情報発信ツール、各種アプリケーション・コンテンツ、トランシーバー、衛星電話、各種通信・通報機器 など



### 要配慮者の 防災を考えるゾーン

出展対象:

避難・誘導用品、スピーカー・メガホン、緊急時コミュニケーションツール、多言語災害情報システム など  
(高齢者・障がい者・妊産婦・乳幼児および外国人向け製品・サービス)

# 開催概要

**名称** 防犯防災総合展 2023  
**会期** 2023年6月8日(木)・9日(金) 10:00 - 17:00  
**会場** インテックス大阪  
 (〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)  
**主催** 防犯防災総合展実行委員会・  
 一般財団法人大阪国際経済振興センター・テレビ大阪  
**入場料** 無料(登録制)



**来場者数** 10,000人(見込み)

**後援** 内閣府政策統括官(防災担当)、警察庁、復興庁、総務省、消防庁、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、気象庁、海上保安庁、環境省、防衛省、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、鳥取県、島根県、山口県、香川県、徳島県、高知県、愛媛県、福井県、三重県、関西広域連合、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会、(独)国際協力機構、(公財)公共政策調査会、(公財)全国防犯協会連合会、(公財)地震予知総合研究振興会、(公財)日本消防協会、(公財)大阪観光局、(公社)日本技術士会、(公社)土木学会、(公社)日本地震学会、(公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会、(公社)日本防犯設備協会、(公社)日本気象学会、(公社)日本PTA全国協議会、(公社)日本地震工学会、(公社)2025年日本国際博覧会協会、(一社)全国警備業協会、(一社)日本損害保険協会、(一社)日本建築学会、(一社)日本建築材料協会、(一社)日本応用地質学会、(一社)公共ネットワーク機構、(一社)ADI災害研究所、特定非営利活動法人日本防災士会、全国消防長会、大阪商工会議所、全国都市教育長協議会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、日本私立小学校連合会、日本私立中学高等学校連合会、関西大学社会安全学部、東京大学地震研究所、京都大学防災研究所、京都大学防災研究所 自然災害研究協議会、(一財)アジア防災センター、日本経済新聞社

## 出展対象

防犯分野	防災分野
<b>犯罪対策</b> 監視カメラ、各種防犯装備、 護身用具、車両	<b>災害対策</b> 緊急地震速報、BCP、ライフライン復旧・ 確保、安否確認システム、通信機器等
<b>安全対策</b> 通学路の安全管理システム、緊急通報 システム、警備サービス、ドローン等	<b>水害・雷害対策</b> 止水板、監視・予測システム、 救命艇、雷防護製品等
<b>テロ対策</b> 入退室管理システム、 金属探知機・爆発物探知機等	<b>突風・竜巻対策</b> 気象監視技術、 解析システム等
<b>企業・家庭のセキュリティ</b> 鍵、金庫、ゲート、警報機器、 マイナンバー向け各種ソリューション	<b>土砂災害対策</b> 土砂・落石探知システム、 ドローン等
<b>盗難対策</b> 見回り製品、RFID、 万引き防止システム等	<b>火災対策</b> 消火器、火災報知器、 防火・防煙設備、消火設備等
<b>情報セキュリティ対策</b> 侵入防止・検知システム、 サイバーセキュリティ・ ネットワークセキュリティ関連製品等	<b>日ごろの備え</b> 備蓄品、帰宅支援、熱中症・感染対策、 各種労働災害対策等

## 来場対象

防犯・防災分野共通	
<b>官公庁</b> 国・中央省庁・自治体	<b>管理業・警備業</b> 不動産・マンション・ビル等
<b>消防・警察・防衛機関</b>	<b>建設・設計会社、 事務所、工務店</b>
<b>ライフライン関係</b> 電気・ガス・水道・情報・ 通信・交通	<b>メーカー</b> 防犯・防災関連
<b>学校・教育・ 研究機関、施設</b>	<b>商社・販売店・量販店</b> 防犯・防災関連
<b>医療機関、 介護・福祉施設</b>	<b>その他民間企業</b> 金融機関、食品業界、 防犯防災分野以外
<b>公共・ 商業等各種集客施設</b>	<b>各種協会・組合・団体</b>



# 出展申込要項

## 1 出展料金

募集締切

2023年  
3月31日(金)

通常小間 (間口3m×奥行3m)

**308,000円 (税込)**

※通常小間は、原則スペースのみの提供となります。隣接する出展者がいる場合、その境界部分に壁面パネルを設置します。  
※角小間の場合は通路面に壁面パネルを設置しません。 ※社名板やカーペットなどの備品やコンセント、照明などの電気設備・使用料は含まれません。

複数小間割引 4小間以上：3% 6小間以上：5% 10小間以上：10%

Sサイズ小間 (間口2m×奥行2m)

**187,000円 (税込)**

仕様(1小間)：壁面パネル、パイプイス 1脚、長テーブル(W1,500×D600mm) 1台、社名板 1枚  
※角小間の場合は通路面に壁面パネルを設置しません。 ※コンセント、照明などの電気設備・使用料は含まれません。

通常小間をお申込みの出展者は、希望によりパッケージプランのお申込みが可能です。

※正式なご案内およびお申込みは2023年4月下旬となります。 ※価格は予定価格です。

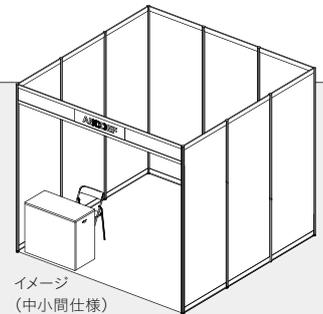
1小間 **79,200円 (税込)**

2小間 **133,100円 (税込)**

仕様(1小間の場合)

社名板 1枚/バラベット 1式/受付カウンター 1台/パイプイス 1脚/  
バンチカーペット 9㎡/コンセント 1個(500wまで)/蛍光灯型LED 1灯  
1次側電気幹線工事費(電気使用料金 含む(1kwまで)) 100v 1kw ※電気器具を追加すると別途幹線工事費が発生します。

※価格・仕様は前回実績です。



イメージ  
(中小間仕様)

## 出展効果を高める各種ツール

出展者プレゼンテーション  
**55,000円 (税込)/60分**

新製品発表や製品導入事例などを紹介できます。プレゼンテーション後に出展ブースへ来場者を誘導するきっかけとなります。



HPバナー広告  
**22,000円 (税込)**

展示会ガイドマップ広告  
**55,000円 (税込)/**  
**セット:66,000円 (税込)**

公式サイトと開催期間中に来場者へ配布するガイドマップに広告枠を設けます。来場対象の認知回数が増え、出展ブースへの集客増加につながります。



※詳細は、出展お申込み後にご案内します。

## 2 申込方法

- 出展規程をご了承の上、下記「出展申込サイト」よりお申し込みください。  
<https://www.bohanbosai.jp/application/>
- 新規出展の場合は、会社案内および出展製品カタログをご提出ください。
- 「出展分野」には必ず1カ所のみチェックを入れてください。  
また「出展内容」についても必ずご記入ください。  
この記載内容により、小間の位置を決定します。
- 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展をお断りすることがあります。※詳細は事務局にお問合せください。
- 申込出展者以外に共同出展する企業を表記する場合は、出展申込み後にご案内する「出展者専用ページ(WEBサイト)」にて共同出展者名をご登録ください。

## 3 スケジュール

2023年 3月31日(金)	4月中旬	5月中旬	6月6日(火) 6月7日(水)	会期 6月8日(木) 6月9日(金)	6月9日(金) 17:00~20:00
出展申込締切	会場レイアウト発表 出展者ハンドブック配布	各種手続き 締切	展示会場 搬入・装飾	<b>防犯防災総合展</b>	搬出・撤去

※本パンフレットに記載されている内容は2022年8月現在のものです。予告なく内容を変更または中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

# 広報・来場動員活動

## ダイレクトメール

過去の本展来場者や西日本地域の自治体関係者、企業の防犯・防災担当者、設備・備蓄品購入関係者、議会、ビル管理・メンテナンスサービス事業者、同時開催展『建築材料・住宅設備総合展 KENTEN』関係者への案内パンフレット送付やメール配信。

## テレビ・WEB ニュース

主催者であるテレビ大阪による開催告知CM、開催期間中の会場内取材。報道機関へのリリースを強化し、各媒体での開催告知・会場取材へとつなげます。

<パブリシティ実績>

- ・読売テレビ放送「ストレイトニュース」
- ・朝日放送「おかえり」
- ・テレビ大阪「やさしいニュース」

## 新聞・業界誌

日本経済新聞をはじめ、各一般紙や防犯・防災業界誌への広告。

<実績>

- ・警備新報
- ・警備保障タイムズ
- ・セキュリティ産業新聞
- など

## インターネット

公式サイト、Facebook、業界誌オンラインサイト広告などを通じた情報発信。

- ・リスク対策.com
- ・月刊総務

## 交通広告

Osaka Metro・ニュートラムでの車内広告を会期前より大々的に展開。

## 後援団体・自治体・関連団体

大阪府・大阪市をはじめとした近畿・中国・四国・北陸の市役所、町村役場、後援機関・業界団体にポスター・案内パンフレットを配布。

<過去実績>

- ・滋賀県内19市町村
- ・京都府内25市町村(京都市を除く)
- ・京都市内11区役所
- ・大阪府内41市町村(大阪市、堺市を除く)
- ・大阪市内24区役所
- ・堺市内7区役所
- ・兵庫県内40市町村(神戸市を除く)
- ・神戸市内9区役所
- ・奈良県内43市町村
- ・和歌山県内30市町村
- ・岡山県内28市町村
- ・鳥取県内20市町村
- ・島根県内20市町村
- ・山口県内20市町村
- ・香川県内18市町
- ・徳島県内24市町村
- ・愛媛県内21市町
- ・福井県内18市町
- ・三重県内30市町
- など

## ●ポスター



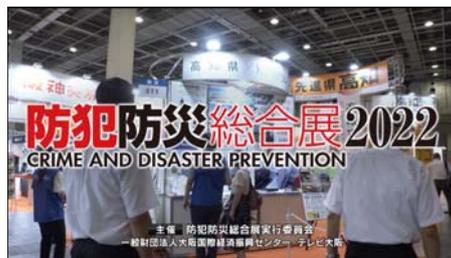
## ●案内パンフレット



## ●新聞広告



## ●開催告知CM



## ●会場ガイド

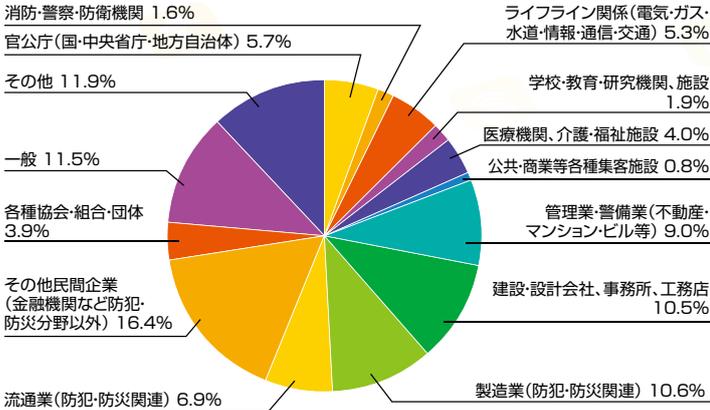


# 前回実績

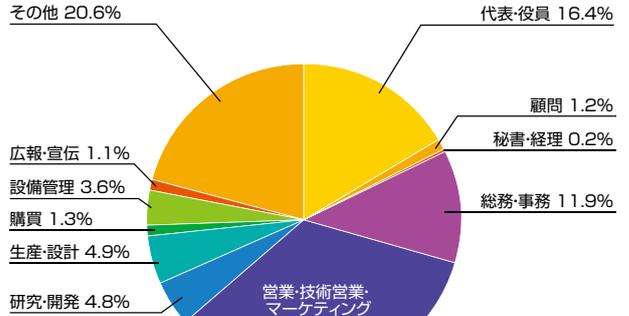
## 総来場者数

6月 9日(木) 晴れ	5,897人
6月10日(金) 晴れ	6,065人
合計	11,962人

### 〈業種〉



### 〈職種〉



## 出展者数

122社・団体 / 150小間

## 出展者一覧

- 7 (株)アーテック、(株)アステックペイント、足立織物(株)、アルインコ(株) 電子事業部、(株)イーストアイ、(株)イーズライブ、(株)イガラシ、(有)インターラック、Well-Being OSAKA Lab実行委員会、(株)生方製作所 Pioma、(株)梅原電工、(株)NSK、MIクリエーションズ(株)、大阪港区気象台、大阪市消防局、大阪府危機管理室、大阪府警察本部、(一社)大阪府警備業協会、NPO法人大阪府防犯設備協会、(株)オーストリッチインターナショナル、Okayo Japan (株)
- 7a (株)カスターネット そなえる.com、(株)カノン、川上産業(株)、関西広域連合広域防災局、関西ペイント(株)、危機管理産業展(RISCON TOKYO)2022、(株)キャリースルー / (株)シービーエス、玉島産業(株)、(株)近鉄百貨店、クルスマイル・人間エアコン水冷服、グラート(株)、(株)蔵持技研、(株)警備保障新聞新社、警備保障タイムズ(株)、(株)ケルク電子システム、(一社)公共ネットワーク機構 / (株)ウェルソック / (株)朝日エージェンシー、高知県 / (公財)高知県産業振興センター / (有)四国浄管 / (株)島産業 / (関)関 / (株)タケナカダンボール / (株)タナカショク / (株)マッシュール / (有)丸製紙、コンピウズ(株)
- 7b SABUMA、サンケーシステム(株)、サンコー、サン電子(株)、(株)シーエープラント、シーバードジャパン、(株)JX通信社、ジェビコ、重光商事(株)、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会、(株)昭和商会、セキュリティ産業新聞、(株)ZERO、センシングスジャパン(株)、総務省近畿総合通信局
- 7c 第五管区海上保安本部、太陽インダストリー(株)、太陽誘電(株)、タカラ(株)、(株)たけひし、(株)TASKMATE、(株)タナベ、(株)タニモト、(株)ディズム / (株)アド、テレネット(株)、東京ローソク製造(株)、東洋エンジニア(株)、(株)DRAGON AGENCY
- 7d 浪速熔材(株) / アップライトシステム(株)、ニシム電子工業(株)、(株)ニチネン、(株)ニチポウ、(株)日さく、日本ハム(株)、日本ガラスフィルム工業協会 関西支部
- 7e HIKVISION JAPAN(株)、(株)阪神交易、ピーアールソフト(株)、(株)富士通ゼネラル、プチハウスなな / LLPユニバーサルデザイン企画 / 朝日電器(株) / 荒木産業(株) / (一社)環境対策災害支援協会 / (株)輝章 / (株)総合サービス / 辻プラスチック(株) / ライフクリエイトワークス・ココン、フューロジック(株)、防衛省陸上自衛隊中部方面總監部人事部援護業務課、(一社)防災安全協会 / (株)Ai Heart Japan / (株)ウィズ / FKK(株) / セパレーターシステム工業(株) / ハート電機サービス(株) / (株)ホテルクス(株)防犯備蓄センター、Bohemia Interactive Simulations (同)
- 7f マイクロテック(株)、(株)マキタ、(株)manebi、丸善薬品産業(株)、ミドリ安全(株)、ミネルヴァベリタス(株)
- 7g 矢崎化工(株)、安田(株)、YUJI YANAGISAWA DESIGN INC.
- 7h りょうざい屋(A-MEC)、(株)RAISE WORLD



## 新型コロナウイルス感染症対策への取り組み

主催者および事務局では、(公財)大阪観光局による「感染症拡大のリスクを抑え、MICEを開催するための主催者向けガイドライン」、日本展示会協会による「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」に沿い、下記の通り十分な新型コロナ

ウイルス感染症対策を講じた上で、2022年度の展示会を運営いたしました。2023年度の展示会開催に向けても、政府・自治体・関連団体のガイドラインに沿い、必要な対策を講じて参ります。

- 密を避け、フィジカルディスタンス(最小1m)を確保するように徹底
- 会場入口での検温の実施
- 登録時には飛沫感染防止のシートを設置

■ 全参加者に対し、大阪府「大阪コロナ追跡システム」の登録および、厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOA」のインストールを依頼



- セミナー会場でのフィジカルディスタンス(最小1m)の確保徹底と講師演台へのアクリル板設置
- セミナー終了ごとの座席や演台・備品の消毒



- 常時マスク着用の徹底
- 会場内に必要十分な消毒液を設置し、入口・施設内での手洗いや消毒、咳エチケットを徹底

- 窓・出入口などを可能な限り開放し、会場内の換気・外気の取り込みを実施
- 入口での来場者数の常時確認
- 共用部やトイレの清掃・消毒の徹底
- 主催者および会場スタッフの感染症対策を徹底



# 主な出展規程

## 1・出展申込みシステムの利用

出展申込者(以下、出展者)が主催者の定める手続きを行い、出展申込(出展申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス・Eメール送信などの手段により提出)を主催者が受領した時点で出展申込の契約成立とします。ただし、出展者が出展資格を持たない、また出展内容が展示会開催趣旨・目的に沿わないと主催者が判断した場合は、出展をお断りすることがあります。

## 2・共同出展者の取り扱い

2つ以上の企業・団体が共同出展をする場合は、原則として1つの企業・団体が代表して出展申込を行い、出展料金などの請求をはじめとする主催者からの連絡は、すべて代表申込者の実務担当者のみ行うものとします。共同出展を行う企業・団体名を、申込時に主催者に通知してください。通知がない場合、主催者が制作する印刷物等に名称が掲載されない場合があります。

## 3・出展申込締切

2023年3月31日(金)

ただし、上記締切以前であっても、出展申込が予定小間数に達した場合、締め切りとします。

## 4・出展料金の支払い方法

主催者が出展申込書を受領後、出展料金の請求書を送付しますので、請求書発行日の翌月末までに消費税込の合計金額を指定口座まで振り込むものとします。出展料金を期日までに支払わない場合は、出展申込を取り消す場合があります。

なお、出展料金を含め、本展示会に関するすべての請求にかかる振込手数料は、出展者が負担するものとします。

## 5・出展申込の解約

5-1 出展申込契約成立後に、申込の解約または申込内容の変更を行うこと(申込小間数の削減など)は原則として認められません。やむを得ず、申込の解約または申込内容の変更を行う場合は、その理由などを明記した文書を主催者に提出し、承諾を得たときに認められるものとします。

5-2 やむを得ず出展申込の解約、申込内容の変更を行う場合には、下記要領に従って、解約料金を申し受けるものとします。

書面による解約および変更通知を受領した日	解約料
2023年3月31日(金)以降	出展料金(税込)の全額

5-3 解約料金は、解約日決定後、直ちに支払うものとします。

## 6・主催者による出展申込契約の取り消し

6-1 主催者は、出展者が下記の場合に該当するとき、出展申込の契約を取り消すことができます。

6-1-1 出展者および共同出展者が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋等(以下、総称として「反社会的勢力」と判明したとき

6-1-2 出展内容が展示会開催趣旨・目的に沿わない場合

6-1-3 その他、出展が著しく不相応と認められる場合

6-2 前項にて出展申込契約が取り消された場合でも、出展者は主催者に出展料金(消費税込合計金額)を支払い、割り当てていた出展小間は、主催者によって適切な方法で使用できるものとします。

## 7・出展小間位置の決定

出展小間位置の割り当ては、出展申込の順番や小間数、展示内容、出展実績、会場の構成等を勘案したうえで、主催者にて決定するものとします。また、主催者は、展示効果向上や来場者動線、消防等関係法令などと照合し、円滑かつ安全な運営のため必要と判断した場合には、出展小間位置の変更をすることがあります。

## 8・小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

## 9・出展小間の引き渡し・小間装飾

通常小間は1小間あたり9㎡(間口3m×奥行3m)とします。隣接する出展者との間に幅3m×高さ2.7mの壁面パネルを設置した状態で引き渡すこととします。ただし、角小間の場合は、通路面にパネルを設置しません。

Sサイズ小間は1小間4㎡(間口2m×奥行2m)とします。隣接する出展者との間に幅2m×高さ2.7mの壁面パネルを設置した状態で引き渡すこととします。ただし、角小間の場合は、通路面にパネルを設置しません。

上記に定めた内容以外に装飾をする場合は、別に定める装飾規程(2023年4月発表予定)に沿って小間装飾を行うものとします。

## 10・出展物および展示装飾に関する規制

10-1 主催者は、出展者が出展申込書の出展内容欄に記載した内容、または、出展小間内に設置された展示物や装飾物等について、展示会開催趣旨・目的に沿わないと判断した場合、それらを出展者に撤去させる、または出展を拒否できるものとします。なお、その場合、主催者は、撤去費用の負担や出展料金の返金について、一切の責任を負わないものとします。

10-2 展示装飾について、近隣小間の出展者から苦情が出たとき、主催者が展示会を運営する立場からその装飾内容を変更する必要があると判断した場合、該当する出展者はその装飾内容を変更しなければならないものとします。また、その場合に発生する費用等は出展者が負担するものとします。

## 11・展示物等の管理と免責

出展者は、搬入から会期、搬出の全期間中、責任をもって出展スペース内に常駐し、展示物の保護、維持管理や来場者への対応にあたるものとします。

主催者は警備員を配置するなどして会場全体の管理・保全にあたりますが、出展小間内に設置されている展示物等への天災、不可抗力、盗難、紛失などの原因により生じる損失または損害について、その責任を負わないものとします。

## 12・損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物、もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険に加入するなど、十分な対策を講じてください。

## 13・展示会中止時の対応

主催者は、天災および本項に定めるその他の不可抗力により展示会の開催が著しく困難となった場合、会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、この決定および実行により被る出展者に生じた損害や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する一切の責任を負わないものとします。

13-1 会期変更の取り扱いについて:出展申込は、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消すことはできません。

13-2 出展料金の返金について:主催者が展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金から下記に定める金額を返金します。その際、銀行振込手数料は出展者の負担とします。また、主催者が会期変更(延期)を行った場合は、やむを得ない場合を除き既納出展料金の返金は行わないものとします。

13-3 不可抗力について:戦争、暴動、反乱、内乱、テロ、火災、爆発、洪水、盗難、害意による損害、ストライキ、立入制限、天候、第三者による差止行為、国防、公衆衛生に関わる緊急事態、国または地方公共団体の行為または規制など、主催者のコントロールの及ばないあらゆる原因をいいます。

展示会開催中止を決定した日	返金の割合
2023年3月31日(金)まで	出展料金の100%
4月1日(土)～4月30日(月)まで	出展料金の80%
5月1日(月)～6月5日(月)まで	出展料金の70%
6月6日(火)～6月7日(水)(搬入・設定期間)	出展料金の50%
6月8日(木)(会期初日)	出展料金の30%
6月9日(金)(会期最終日・搬出期間)	返金なし

## 14・出展規程等の遵守

出展者は、主催者が定める出展規程や装飾規程、展示会運営方法(以下、規程等)を遵守し、他の出展者の妨げにならないように展示を行わなければならないものとします。主催者は規程等を違反した出展者に対して、その是正と、場合により撤去を命じることができるものとします。

また、出展者は、会場施設に適用されるすべての消防および安全に関する法規・注意事項も遵守しなければなりません。